

# APTi NS プリンタ・サーバー SVS-03 シリーズ補足説明

APTi NS プリンタ・サーバー ユーザーズ マニュアル  
SVS-03 シリーズ 第5版を参照して設定される際ははじめにお読み下さい。

# 1. Windows XP での設定方法

SVS-03 シリーズを Windows XP から印刷する為の設定について説明致します。

なお、Windows XP はファームウェア V6.16.3 以降のサポートとなっています。

【ご注意】WindowsXP の「標準 TCP/IP プリンタポート」を使用して印刷する場合、プリンタのプロパティ内の設定を以下の設定にして下さい。

- 「LPR バイトカウントを有効にする」にチェックする
- 「全ページ分のデータをスプールしてから、印刷データをプリンタに送る」を選択する

この設定によってパフォーマンスに影響を及ぼす事がありますが、この設定を行わないと正しい出力結果が得られない場合がありますのでご注意ください。

また、印刷速度の遅いシリアル・プリンタ等へ Standard TCP/IP(LPR)で印刷すると、同一 JOB が繰り返して印刷される現象が発生する場合があります。その場合、3.トラブル対処 - 同一 JOB が繰り返し印刷されるをご参照いただき、LPR Port の機能を使用して印刷するようにしてください。

## 1.1. IP アドレスの設定

### 1.1.1. TCP/IP プロトコルでの IP アドレス設定方法

SVS-03 シリーズの電源を OFF/ON します。

Windows XP のスタートメニューから「プログラム」-「コマンド プロンプト」をクリックします。

arp コマンドで SVS-03 シリーズの IP アドレスを設定します。

IP アドレス設定

```
C:¥users¥default> arp -s 192.1.1.41 00-40-8c-10-6a-16
```

(a) (b)

(a) これから設定しようとする SVS-03 シリーズの IP アドレス

(b) SVS-03 シリーズの MAC アドレス(本体裏面に記載)

**注意 1 :** arp を発行する Windows XP と SVS-03 シリーズは同じセグメントに接続する必要があります。arp を発行する場合は、同じセグメントの PC を使用して下さい。

**注意 2 :** IP アドレスを決定する際、サブネットマスクにご注意下さい。サブネットマスクによってマスクされた IP アドレスを使用されますと、通信ができません。

SVS-03 シリーズの電源を OFF/ON します。

IP アドレス確認 (C:¥users¥default> ping 192.1.1.41)

ARP テーブルの削除 (C:¥users¥default> arp -d 192.1.1.41)

(192.1.1.41 は arp で設定した IP アドレスです。arp -d はホストのキャッシュメモリに保存された IP アドレスと MAC アドレスの静的な関係情報を解除します。このコマンドを実行しないとマッピングが静的になりホストに恒久的に保存されてしまいます。)

通信ができない場合は、SVS-03 シリーズの電源を OFF/ON した後にもう一度設定を行って下さい。

また、他の端末に ping が可能かも確認して下さい。ARP での設定ができない場合、SVS-03 シリーズの Default Router のパラメータや Subnet Mask のパラメータが設定されている可能性があります。この場合は Test ボタンを使用して工場出荷値に戻す操作を行ってください。

**注意 :** Default Router や Subnet Mask は、別途 Web ブラウザで必ず設定してください。

その後の手順は、APTi NS プリンタ・サーバー ユーザーズ マニュアル SVS-03 シリーズ第 5 版の 12.3.4.2.web ブラウザで設定する場合の ~ 及び ~ を実行して下さい。~ は、V6.15 以降で工場出荷値が変更されたため実行不要です。

## 1.1.2. NetBEUI プロトコル(NetPilot)でのIPアドレス設定方法

ユーティリティ NetPilot でも、SVS-03 シリーズへ IP アドレスを設定することは可能です。NetPilot は NetBEUI プロトコルを使用して SVS-03 シリーズと通信するため、WindowsXP へ NetBEUI プロトコルをインストールする必要があります。ただし、WindowsXP は正式には NetBEUI プロトコルをサポートしていません。

以下の Microsoft の文書を参照して NetBEUI プロトコルを WindowsXP へインストールしてください。その後の手順は、APTi NS プリンタ・サーバー ユーザーズ マニュアル SVS-03 シリーズ第 5 版の 2.2.2. 設定ユーティリティ NetPilot のインストール及び 2.2.3. 設定ユーティリティ NetPilot で IP アドレス設定をご参照ください。

Windows XP では NetBEUI プロトコルを使用できない (306059)  
<http://support.microsoft.com/default.aspx?scid=kb;ja;306059>

Windows XP に NetBEUI をインストールする方法 (301041)  
<http://support.microsoft.com/default.aspx?scid=kb;ja;301041>

## 1.2. Standard TCP/IP(LPR・ポート 9900)を使用して印刷する

Standard TCP/IP(LPR)を利用し SVS-03 シリーズで印刷を行うために必要な設定について説明します。

### 1.2.1. インターネットプロトコル(TCP/IP)の組み込み

Windows XP に Administrator (または同等権限のユーザー) でログインします。

「スタートボタン」から「設定」「ネットワーク接続」を実行します。

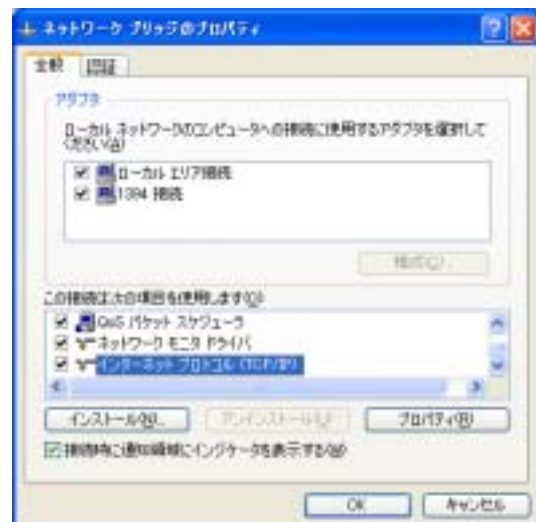
「ネットワークブリッジ」を右クリックし、「プロパティ」をクリックしてください。「ネットワークブリッジのプロパティ」画面が表示されますので、一覧から「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択して「OK」をクリックすると必要なファイルがコピーされ、「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が組み込まれます。



「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」をクリックして、使用する環境に適した IP アドレス等の設定を行ってください。

SVS-03 シリーズと TCP/IP を使用して通信ができることを確認してください。

**【ご注意】**既に「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が組み込まれている場合は必要ありません。



## 1.2.2. プリンターの作成 (Standard TCP/IP(LPR・ポート 9900)の場合)

### < 前提条件 >

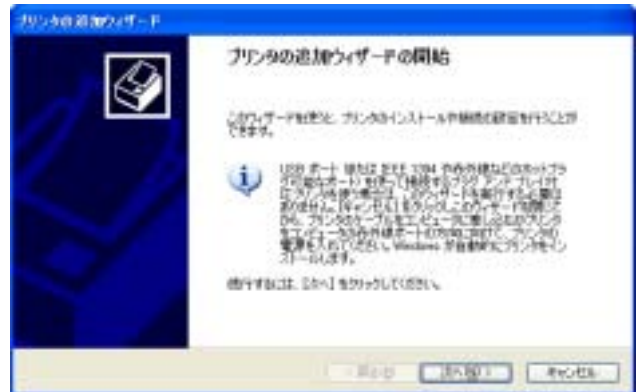
Windows XP がイーサネットに接続されており、TCP/IP を使用して SVS-03 シリーズと通信ができることを前提とします。SVS-03 シリーズには、適切な IP アドレス (必要に応じて、サブネットマスク、デフォルトルータ(ゲートウェイ)アドレス) が設定されているものとします。IP アドレスの設定が必要な場合、ユーザーズマニュアル第 5 版の 2.3.5.TCP/IP プロトコルでの IP アドレス設定方法をご参照ください。

### < 使用環境 >

本マニュアルでは、下記の環境にて実施した場合を例としています。

使用 OS	Windows XP Professional
使用 Printer	APTi E940
使用 Printserver	SVS-03 シリーズ(IP アドレス=192.1.2.224)

スタートメニューより、「設定」 「プリンター」を選択します。「プリンターの追加」をダブルクリックします。「プリンターの追加ウィザード」が表示されますので、「次へ」をクリックしてください。



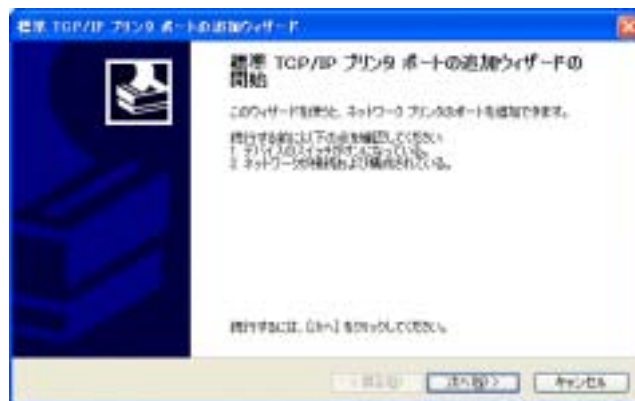
「ローカルプリンター」を選択し、「次へ」をクリックします。「プラグアンドプレイプリンターを自動的に検出してインストールする」にはチェックを入れないでください。



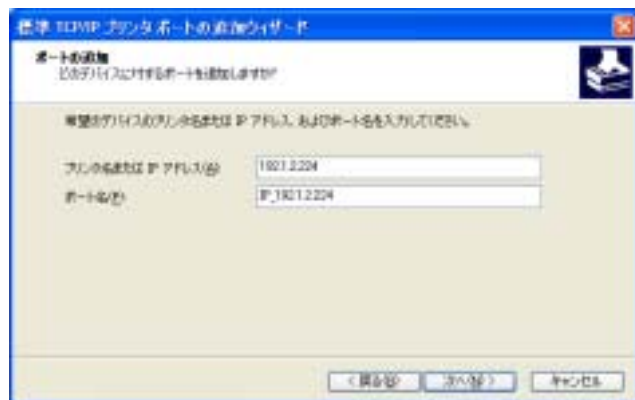
新しいポートの作成で「Standard TCP/IP Port」を選択し、「次へ」をクリックします。



「標準 TCP/IP プリンターポートの追加ウィザード」が表示されますので、「次へ」をクリックしてください。



SVS-03 シリーズに設定した IP アドレスを入力し、「次へ」をクリックしてください。ポート名は、ユニークなものに限ります。デフォルトでは、「IP\_入力した IP アドレス」が入ります。



ポートの追加で IP アドレスを入力すると、その IP アドレスにアクセスし、プリンターの情報を取得する機能が用意されていますが、SVS-03 シリーズはこの機能をサポートしていませんので「カスタム」を選択し、「設定」をクリックしてください。

「設定」をクリックすると、「標準 TCP/IP ポートモニターの構成」のデフォルト値が表示されますので、設定を変更してください。



**Standard TCP/IP(LPR)の場合**

プロトコルを「LPR」、キュー名を「pr1」に変更してください。「LPR バイトカウントを有効にする」にチェックをしてください。( 3ポート形式の SVS-03 シリーズをご使用の場合は、プリンタがプリントサーバの LPT1:に接続されている場合は pr1 を、プリンタがプリントサーバの LPT2:に接続されている場合は pr2 を、プリンタがプリントサーバの COM ポートに接続されている場合は pr3 を入力してください。)

【ご注意】”SNMP ステータスを有効にする”機能は対応していませんので、チェックしないでください。

< 標準 TCP/IP ポート 모니터の構成の変更画面 >



「OK」をクリックすると、「標準 TCP/IP プリンターポートの追加ウィザードの完了」画面が表示されます。

**Standard TCP/IP(RAW/TCP ポート 9900)の場合**

プロトコルを「RAW」、ポート番号を「9900」に変更してください。( 3ポート形式の SVS-03 シリーズをご使用の場合は、プリンタがプリントサーバの LPT1:に接続されている場合は 9900 を、プリンタがプリントサーバの LPT2:に接続されている場合は 9902 を、プリンタがプリントサーバの COM ポートに接続されている場合は 9901 を入力してください。)

【ご注意】”SNMP ステータスを有効にする”機能は対応していませんので、チェックしないでください。

「OK」をクリックすると、「標準 TCP/IP プリンターポートの追加ウィザードの完了」画面が表示されます。



「OK」をクリックすると、「標準 TCP/IP プリンターポートの追加ウィザードの完了」画面が表示されます。

設定を行った内容が表示されますので間違いがないか確認して、「完了」をクリックしてください。

### Standard TCP/IP(LPR)の場合



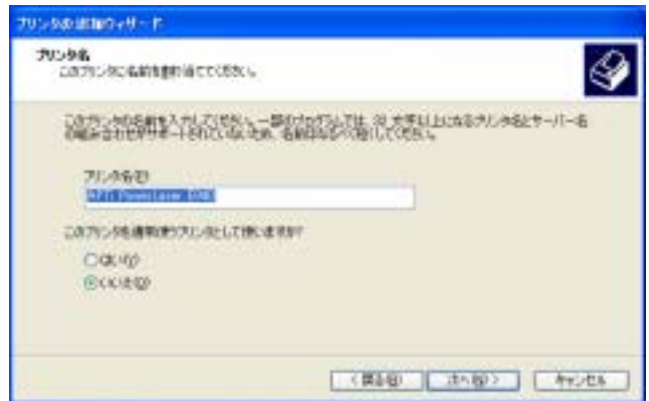
### Standard TCP/IP(ポート 9100)の場合



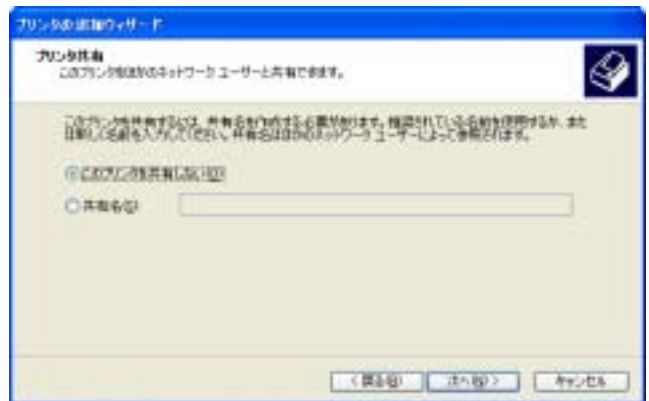
「プリンターの追加ウィザード」が表示されますので、SVS-03 シリーズに接続しているプリンターのドライバーを選択し「次へ」をクリックします。



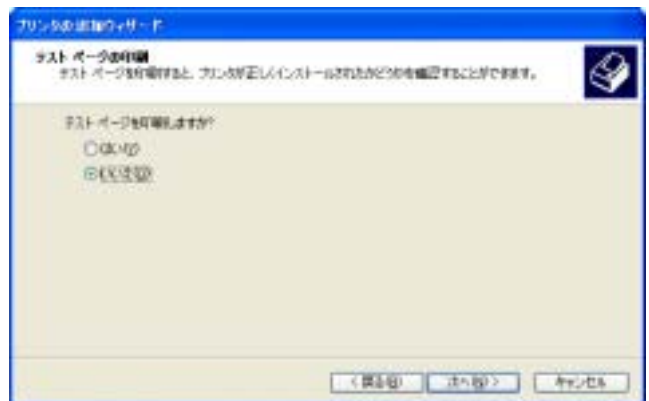
任意のプリンター名を設定し、通常使用するプリンターに設定する場合は「はい」を選択して「次へ」をクリックします。



プリンターの共有設定を行う画面が表示されますので、必要に応じて設定して「次へ」をクリックしてください。



テストページの印刷画面が表示されますので、テストページ印刷を行う場合は「はい」にチェックをして、「次へ」をクリックしてください。



正常にプリンターが作成された場合は、「プリンタの追加ウィザードの完了」が表示されますので「完了」をクリックしてください。これでプリンターの作成は終了です。

## 1.3. IPP(Internet Printing Protocol)を使用して印刷する

### 1.3.1. IPP とは

Internet Printing Protocol(IPP)とは、HTTP を使用して印刷データを送信することにより、インターネット経由でのリモートプリントを実現する機能です。SVS-03 シリーズは、標準で IPP Ver1.0 (RFC2565 - 2569 の一部) の機能を実装していますので、Windows XP の標準クライアントを使用することでインターネットを経由した印刷が可能となります。

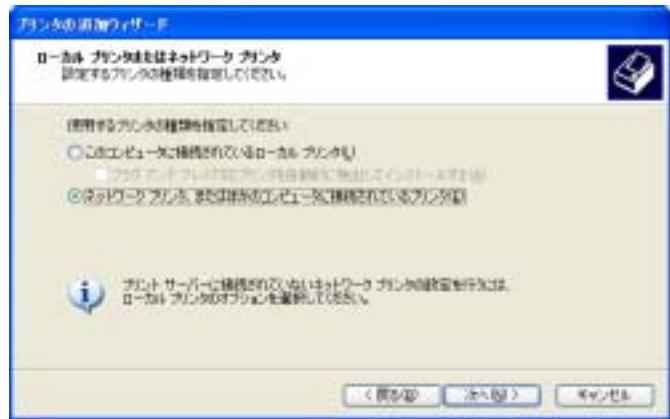
【ご注意】FireWallの設定によっては、インターネットを経由した先のSVS-03シリーズに接続できないことがあります。

### 1.3.2. IPP 印刷設定手順

スタートメニューより、「設定」 「プリンター」を選択します。「プリンターの追加」をダブルクリックします。

「プリンターの追加ウィザード」が表示されますので、「次へ」をクリックしてください。

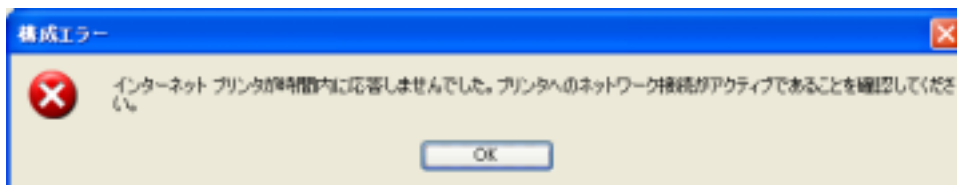
「次へ」をクリックし、「ネットワークプリンター」にチェックを入れて、「次へ」をクリックします。



「インターネットまたはイントラネット上のプリンターに接続します」にチェックを入れて、URL を指定します。URL の指定方法は、「http://\*\*\*.\*\*\*.\*\*\*.\*\*\* (SVS-03 シリーズに設定した IP アドレス):631/LPT1」です。(3ポート形式のSVS-03シリーズをご使用の場合は、プリンタがプリントサーバのLPT1:に接続されている場合はLPT1を、プリンタがプリントサーバのLPT2:に接続されている場合はLPT2を、プリンタがプリントサーバのCOMポートに接続されている場合はCPM1を入力してください。)この例では、IP アドレス(192.1.2.224)を指定しています。設定したら、「次へ」をクリックします。



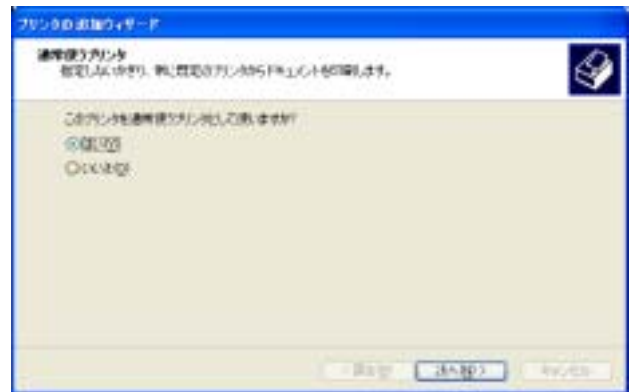
【ご注意】上記設定の上、SVS-03シリーズと正しく通信が行えない場合は、以下のような画面が表示されますので、4で指定した内容が正しいかどうか、またはInternetを経由した先にSVS-03シリーズが設置されている場合は、FireWallが正しく設定されているかを確認ください。



プリンターの追加ウィザードが表示されますので、SVS-03 シリーズに接続されているプリンターのドライバーを指定してください。



プリンタードライバーのインストールが終了すると、通常使うプリンターにするかどうかのメッセージが表示されますので、指定して「次へ」をクリックします。



設定が終了すると、現在設定した内容が表示されますので、「完了」をクリックしてください。これで、プリンターの作成は終了ですのでテスト印刷を実行して正常に印刷されることを確認ください。



## 2. パラメータについて

### 2.1. 工場出荷値が変更されたパラメータ

NS プリンタ・サーバー ユーザーズ・マニュアル SVS-03 シリーズ第 5 版では、パラメータ推奨値へ変更をお願いしていますが、以下のパラメータは工場出荷値が変更され、あらかじめ推奨値に設定されていますので、設定値の変更は不要になりました。

パラメータ	V6.15 未満	V6.15 以降	凡例
HP_JETADMIN.	AUTO_SENSE	NO	(AUTO_SENSE, YES, NO)
DHCP_ENB.	YES	NO	(YES, NO)
BOOTP_ENB.	YES	NO	(YES, NO)
RARP_ENB.	YES	NO	(YES, NO)
WINS_ENB.	YES	NO	(YES, NO)
NB_FR_TYPE.	FR_AUTO	FR_802_2	(FR_AUTO, FR_802_2, FR_DIX)
L1_CENTR.	HISPEED	IBM_PC	(IBM_PC, STNDRD, FAST, HISPEED)
L1_MGM_INFO.	AUTO	DISABLE	(DISABLE, AUTO)
L2_CENTR.	HISPEED	IBM_PC	(IBM_PC, STNDRD, FAST, HISPEED)
L2_MGM_INFO.	AUTO	DISABLE	(DISABLE, AUTO)
ATLK_ENB.	YES	NO	(YES, NO)

### 2.2. 追加されたパラメータ

ファームウェア V6.15 以降で以下のパラメータが追加されました。

パラメータ	初期値	凡例	パラメータ説明
L1_BIDIR. L2_BIDIR.	DISABLE	(DISABLE, AUTO)	IEEE1284 双方向通信を有効・無効にします。Disable に設定しないと印刷できないプリンタがあります。設定変更する場合は注意が必要です。
L1_READT. L2_READT.	3		印刷 JOB が完了した後、プリンタからのデータをどの程度待つかが指定します。

## 3. トラブル対処 - 同一 JOB が繰り返し印刷される

Windows 2000、Windows XP から、Standard TCP/IP(LPR)で印刷速度の遅いプリンタへ印刷すると、同一 JOB が繰り返し印刷される場合があります。Windows 2000、Windows XP が再送しているためで、上記現象が発生した場合、LPR PORT の機能 (UNIX 用印刷サービス機能) を使用して印刷するようにしてください。LPR PORT の機能 (UNIX 用印刷サービス機能) は、WindowsNT でサポートしている LPR PORT の機能と同等機能となります。

**【ご注意】** LPR PORTは、WindowsNTでサポートしていたLPRモニターのため複数ジョブ印刷 (11以上の印刷ジョブがプリントマネージャ上に存在している場合) 時に、11個の印刷ジョブを処理する毎に、Windows 2000、Windows XPから一定時間印刷要求を行わない問題が発生しますので、3.3 Windows XP、2000 その他の設定変更を参照して設定を変更してください。

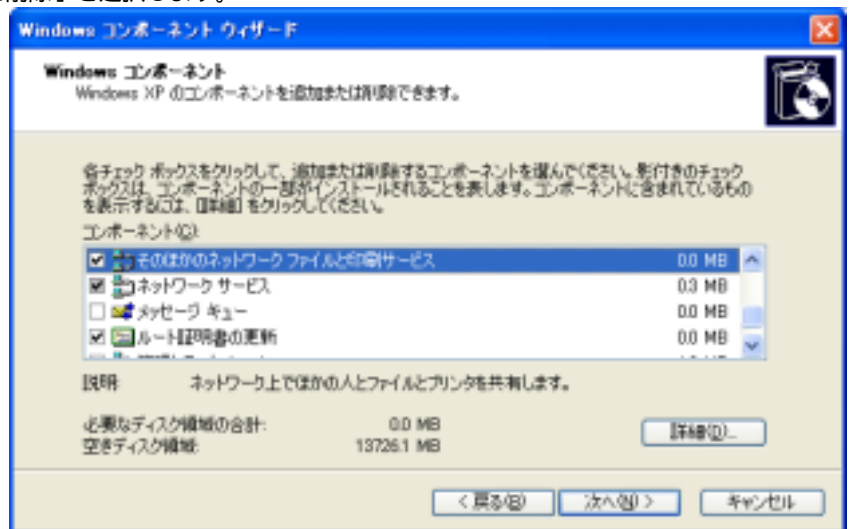
### 3.1.Windows XP での設定方法

#### 3.1.1.Unix 用印刷サービスの導入

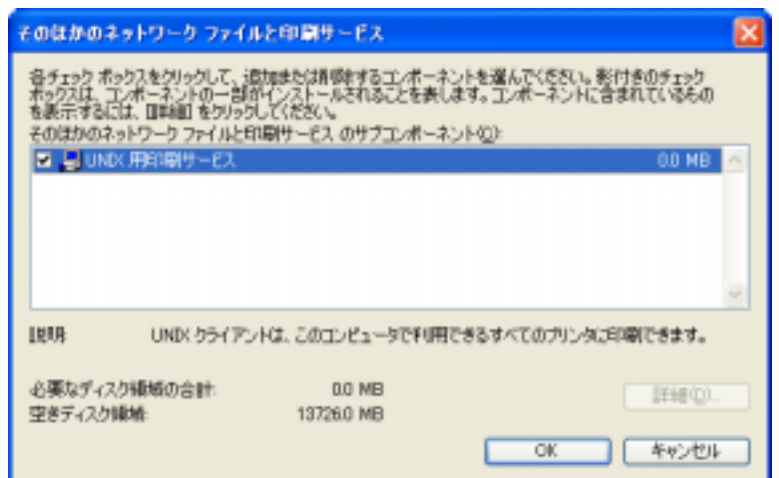
Windows XP上で、「スタート」 「設定」 「コントロールパネル」を実行し、「プログラムの追加と削除」を起動します。

「Windowsコンポーネントの追加と削除」を選択します。

「Windowsコンポーネントウィザード」が表示されますので、「その他のネットワークファイルと印刷サービス」をチェックします。



「詳細」をクリックし、「UNIX 用印刷サービス」にチェックを入れて「OK」をクリックします。正常に終了すると、「Windows コンポーネントウィザードの完了」が表示されます。



**【ご注意】**「UNIX用印刷サービス」は、「スタート」 「設定」 「ネットワーク接続」の中の、「ネットワークブリッジ」の設定で「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が組み込まれていないと表示されません。

### 3.1.2. 出力先ポートの定義

Standard TCP/IP Port と違うポートを使用しますので、下記の手順で設定を行ってください。

注)「プリンタの追加」で LPT 1 ポートを出力先にプリンタを作成した所から説明を記述します。

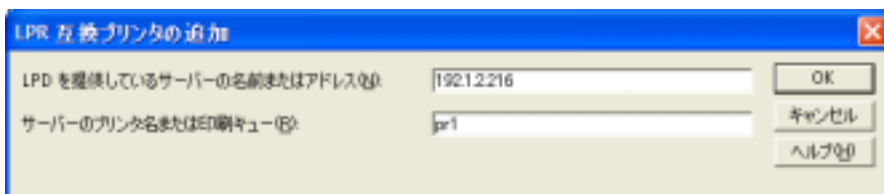
「ポートの追加」を押します。



「LPR Port」を選択し、「新しいポート」を押します。

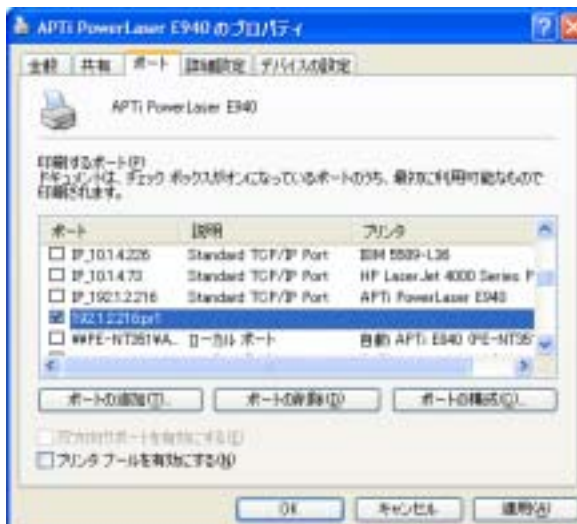


「LPR を提供しているサーバーの名前またはアドレス」に IP アドレスを入力します。ポート名に PR1 (プリンタ接続が LPT1 の場合)、PR2 (プリンタ接続が LPT2 の場合)、PR3 (プリンタ接続が COM の場合) を入力し、OK ボタンを押します。



作成したポートが選択されていることを確認し、適用を押し、閉じるを押します。

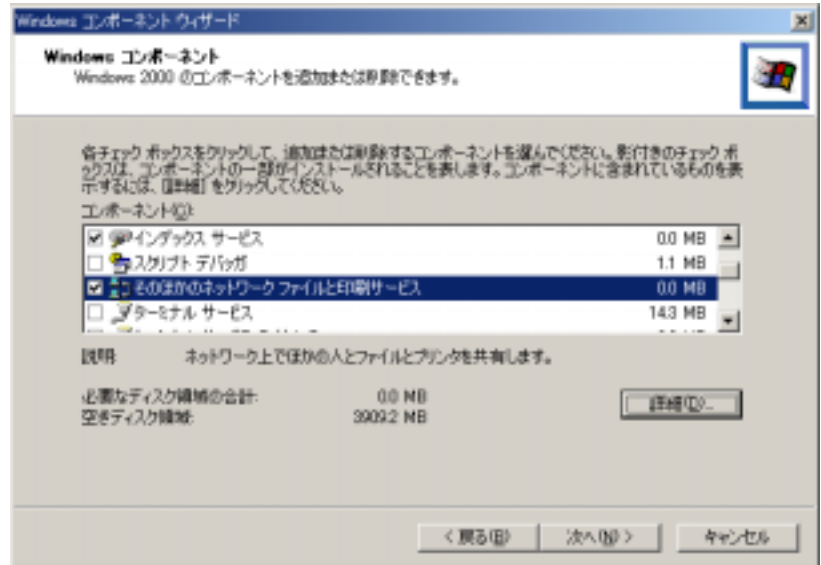
12 個以上の印刷 JOB を連続発行した場合、Windows が印刷 JOB を一定時間送信しなくなる問題が発生する場合がありますので、「3.3Windows XP、2000 のその他の設定変更」をご参照いただき、設定変更を行ってください。



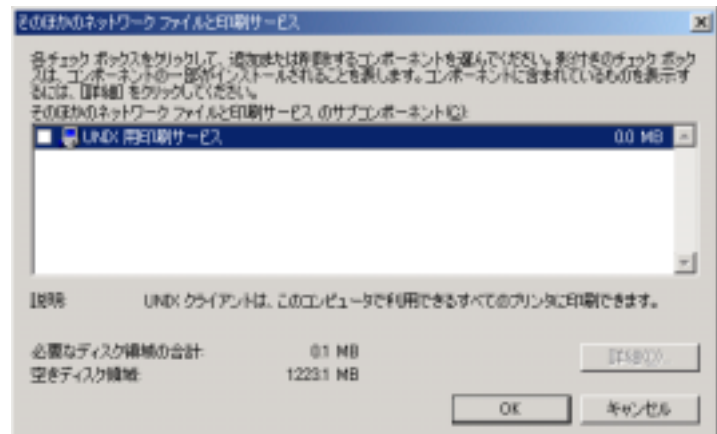
## 3.2. Windows 2000 での設定方法

### 3.2.1. UNIX 用印刷サービスの導入

Windows 2000上で、「スタート」  
「設定」 「コントロールパネル」  
を実行し、「アプリケーションの追  
加と削除」を起動します。  
「Windowsコンポーネントの追加と  
削除」を選択します。  
「Windowsコンポーネントウィザ  
ード」が表示されますので、「その  
他のネットワークファイルと印刷  
サービス」をチェックします。



「詳細」をクリックし、「UNIX 用印刷サ  
ービス」にチェックを入れて「OK」をクリ  
ックします。正常に終了すると、「Windows  
コンポーネントウィザードの完了」が表示  
されます。



### 3.2.2. 出力先ポートの定義

Standard TCP/IP Port と違うポートを使用しますので、下記の手順で設定を行ってください。

注)「プリンタの追加」で LPT 1 ポートを出力先にプリンタを作成した所から説明を記述します。

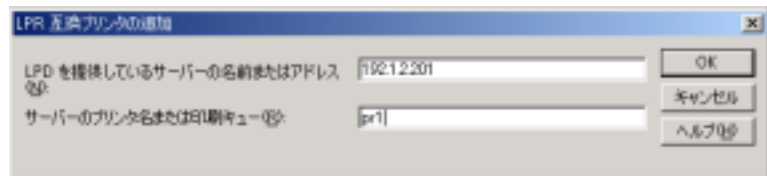
「ポートの追加」を押します。



「LPR Port」を選択し、「新しいポート」を押します。

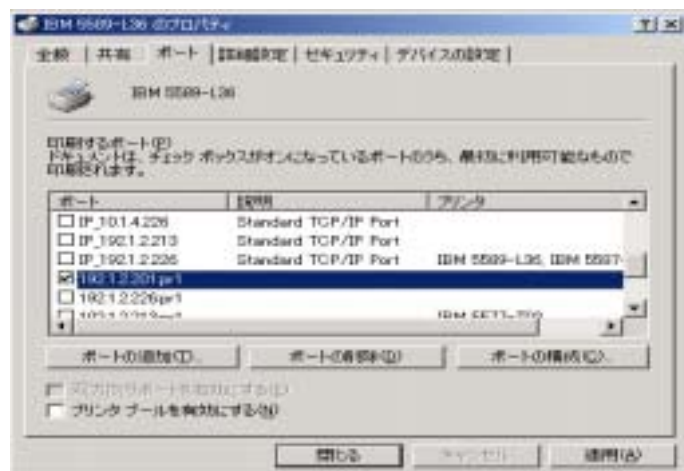


「LPR を提供しているサーバーの名前またはアドレス」に IP アドレスを入力します。ポート名に PR1 (プリンタ接続が LPT1 の場合) PR2 (プリンタ接続が LPT2 の場合) PR3 (プリンタ接続が COM の場合) を入力します。OK ボタンを押します。



作成したポートが選択されていることを確認し、適用を押し、閉じるを押して画面を閉じます。

12 個以上の印刷 JOB を連続発行した場合、Windows が印刷 JOB を一定時間送信しなくなる問題が発生する場合がありますので、「3.3Windows XP、2000 のその他の設定変更」をご参照いただき、設定変更を行ってください。



### 3.3. Windows XP、2000 のその他の設定変更

【ご注意】LPR PORTは、WindowsNTでサポートしていたLPRモニターのため複数ジョブ印刷（11を越える印刷ジョブがプリントマネージャー上に存在している場合）時に、11個の印刷ジョブを処理する毎に、Windows XP、Windows 2000から一定時間印刷要求を行わない問題が発生しますので、下記URLを参照してWindows XP、Windows 2000の設定を変更してください。

<http://support.microsoft.com/default.aspx?scid=kb;ja;179156>

<http://support.microsoft.com/default.aspx?scid=kb;JA;141708>

<http://support.microsoft.com/default.aspx?scid=kb;ja;410759>

# APTi

株式会社アプティ

お問い合わせは顧客サービスセンターへ

TEL:0120-28-3933

2003年11月